

シーカヤック 楽しいね 福岡の小中学生 平戸を訪問



シーカヤックを楽しむ子どもたち

—平戸市、根獅子海水浴場

福岡市の山王ひなた美術教室(成田章子代表)に通う小中学生ら34人が23、24の両日、平戸市を訪れ、美しい海で海水浴を満喫した。都市圏の子どもにも海に親しんでもらおうと日本財団(東京)が費用を助成。平戸市根獅子町のまちづくり団体、根獅子集落機能再編

協議会(濱崎保久会長)が受け入れに協力した。

子どもたちは23日、市生月町博物館・島の館で捕鯨の歴史を学習。翌日は根獅子海水浴場でシーカヤックに挑戦し、澄み切った海に歓声が響いた。

福岡市立春住小3年、杉本昭人君(9)は「シーカヤックは初めて。上達できてうれしい」。同市立那珂南小6年、青山菜南さん(12)も「魚も新鮮で最高。また訪れたい」と笑顔を見せた。同教室は体験を基に、海のある町をデザインした都市計画の模型を作り、発表する予定。(佐藤武郎)